

1月

January
睦月

< 屋根の雪下ろし安全ポイント！ >

- ① 気温の高い日や不要不急の雪下ろしは控えましょう
- ② 「はしご」は確実に固定し、命綱、ヘルメットを正しく着用しましょう
- ③ 作業は2人以上で行い、軒先にも注意しましょう

| 日 / SUN | 月 / MON | 火 / TUE | 水 / WED | 木 / THU | 金 / FRI | 土 / SAT |
|---|--|---|--|--|---|--|
| | | | | 1 | 2 | 3 |
| | | | | 元日 2021年(令和3)豪雪 全国的に大雪、県内は死者14人、負傷者177人(県対策本部設置日) 2024年(令和6)令和6年能登半島地震(M7.6) 石川県能登地方で甚大な被害。一連の地震で死者463名、行方不明者2名、石川県に大津波警報が発表。 山形県にも津波警報が発表され、飛島0.4m、酒田に0.8mの津波が到達。人的被害はなし(県災害対策本部設置日) | 1997年(平成9)ナホトカ号重油流出事故 島根県沖でロシア船籍タンカー「ナホトカ号」から重油流出、本県を含む10府県沿岸に被害 | |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 2006年(平成18)豪雪 全国的に大雪、全国の死者152人、負傷者2,145人、県内は死者13人、負傷者270人(県対策組織設置日) | 2001年(平成13)豪雪 新庄や米沢では20年ぶり、尾花沢では34年ぶりの記録的大雪、車が視界不良により線路を走行する事故相次ぐ、死者11人、負傷者204人(県対策組織設置日) | | 1981年(昭和56)豪雪 全国的に低温・大雪、山形でも最深積雪113cmの記録的な大雪、死者133人、不明者19人、負傷者2,158人、県内は死者13人、負傷者101人(県対策組織設置日) | | | |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | 成人の日 1914年(大正3)桜島噴火 鹿児島市の桜島が噴火(大正大噴火)、降灰は東北地方まで達したという、死者58人、負傷者112人 | 1945年(昭和20)三河地震(M6.8) 愛知県南部で被害が大きく、死者2,306人、全壊家屋7,221戸、半壊16,555戸 2024年(令和6年)広島県江田島市林野火災 広島県江田島市で出火、林野被害は約242ha焼失 | 1978年(昭和53)伊豆大島近海の地震(M7.0) 前震が活発、気象庁が伊豆地方に地震情報発表、死者25人、負傷者211人 | 1993年(平成5)釧路沖地震(M7.5) 北海道釧路を中心に被害、死者2人、負傷者967人、全壊家屋2戸、半壊73戸、一部破損565戸 | 1984年(昭和59)庄内大雪 県内は大雪となり酒田・鶴岡の国道7号で車約400台が立ち往生、炊出しやパンなどが供給された | 1995年(平成7)兵庫県南部地震(M7.3)【阪神・淡路大震災】 淡路島北部を震源とする直下型地震。死者・行方不明者6,437人、負傷者4万人以上、全・半壊家屋24万戸以上 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 1657年(明暦3)明暦の大火 江戸の大半焼失、死者10万8千人(※現在の暦では3月2日) | 2022年(令和4)豪雪 全国的に大雪、県内は死者12人、負傷者181人(県対策本部設置日)、同日戸沢村にて、雪崩による死亡事故発生 | 1918年(大正7)大鳥鉱山雪崩 朝日村(現鶴岡市)の大鳥鉱山で雪崩、死者154人、負傷者17人 | 2010年(平成22)豪雪 全国的に大雪、全国の死者131人、負傷者1,537人、県内は死者17人、負傷者215人(県対策組織設置日) | | 2018年(平成30)草津本白根山噴火 群馬県の草津本白根山で噴火、噴石による死者1人、負傷者11人 | |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |
| 1963年(昭和38)豪雪 北陸地方を中心に大雪、各交通機関がストップ、孤立集落が多数発生、小国町で5.5mの積雪で一時孤立、全国の死者228人、県内の死者6人、負傷者1人 | 2018年(平成30)豪雪 全国的に大雪、低温。大蔵村肘折で445cmの最深積雪記録。全国の死者116名、負傷者1,539名。県内の死者16名、負傷者153名。(県対策本部設置日) 1949年(昭和24)法隆寺金堂火災(全焼)【文化財防火デー】 | | | | 1974年(昭和49)豪雪 県内は38豪雪を上回る積雪状態、交通の混乱、孤立する町村、集落が続出、死者4人、負傷者14人(県対策組織設置日) | 2011年(平成23)豪雪 全国的に大雪、全国の死者133人、負傷者1,990人、県内は死者17人、負傷者294人(県対策組織設置日) |

※1 参考:内閣府、消防庁、気象庁、県地域防災計画など ※2 掲載内容:県内(背景色が黄色)及び国内の主な災害等 ※3 掲載月日:災害が数日に及ぶものは災害発生期間中の何れかに掲載

2月

February
如月

< 除雪機使用の安全ポイント! >

①回転部に近づくときは、「エンジン停止」「回転停止」を確認しましょう

②発進時は、転倒しないよう足元や障害物に注意しましょう

③作業中は、除雪機の前には絶対に人を近づけないようにしましょう

| 日 / SUN | 月 / MON | 火 / TUE | 水 / WED | 木 / THU | 金 / FRI | 土 / SAT |
|--|--|---------|--|---|---|--|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| | 1977年(昭和52)豪雪 全国的に大雪、鹿児島20cm、八丈島2cm、死者101人、負傷者834人、県内は山形で昭和15年以来の大雪となり死者8人、負傷者17人(県対策組織設置) | | | | 1872年(明治5)浜田地震(M7.1) 島根県の石見・出雲を中心に被害、1週間ほど前から鳴動、当日には余震もあった、倒壊家屋5,000戸、死者552人(※現在の暦で3月14日) | 1980年(昭和55)豪雪 県内は昭和49年・52年の積雪を上回る所が相次ぎ、交通が混乱し県民生活に影響、死者5人、負傷者52人(県対策組織設置日) |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 1982年(昭和57)ホテルニュージャパン火災 東京都千代田区のホテルニュージャパンで火災、死者33人、負傷者34人 2025(令和7)豪雪 県内は死者5名、負傷者112名(豪雪災害対策本部設置日) | 1961年(昭和36)豪雪 県内猛吹雪、山形市93cm、尾花沢233cm、米沢198cm、月山月の沢では600cmを記録 1987年(昭和62)都市ガス爆発 酒田市で都市ガス爆発、負傷者7人 | | 建国記念日 | | 1994年(平成6)置賜地吹雪 13日から15日にかけて置賜地方で強い地吹雪が発生、車が立ち往生、車に閉じ込められ2人死亡 2021年(令和3)福島県沖を震源とする地震(M7.3) 福島県・宮城県を中心に死者3人、負傷者186人、全壊家屋123戸の被害、置賜などで震度5弱を記録(県災害対策本部設置) | 2014年(平成26)豪雪 山形道、国道48号等多くの道路が通行止めとなる |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 1895年(明治28)蔵王山噴火 蔵王山が噴火、お金が沸騰し火山泥流が発生(1895年中に数回噴火) | | | | 2025(令和7)岩手県大船渡市林野火災 林野被害は、約324ha焼失 | 1949年(昭和24)能代大火 秋田県能代市の中心街が焼失、死者3人、負傷者874人、全焼住家1,296棟 | 1983年(昭和58)蔵王観光ホテル火災 蔵王温泉街の旅館から出火、計6棟焼失、ホテルの従業員ら5人とスキー客6人が焼死 1984年(昭和59)豪雪 太平洋側でも雪の被害多発、関東で死者131人、負傷者1,366人、県内は死者17人、負傷者55人(県対策組織設置日) |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 1997年(平成9)竜巻 温海町(現鶴岡市)で一部破壊家屋3戸 2021年(令和3)足利市林野火災 21日足利市の林野で火災が発生、林野約106ha焼失 | 振替休日 | | 2009年(平成21)地すべり 鶴岡市大網七五三掛地区で地すべり、25人が自主避難、家屋等解体 | 1999年(平成11)秋田県沖の地震(M5.3) 遊佐町で5弱、庄内中心に破壊家屋217戸、停電1,038戸、断水112戸 2013年(平成25)豪雪 豪雪により尾花沢市(2/26)、大石田町(2/28)に災害救助法を適用、死者14名、負傷者153名、家屋一部損壊11棟 2025(令和7)岩手県大船渡市林野火災 約3,370ha焼失、人的被害死者1名、住家被害87棟 | | 1772年(明和9)明和の大火 目黒の大円寺から出火、江戸934町焼失、死者14,700人とも(※現在の暦で4月1日) 2010年(平成22)チリ中部沿岸地震による津波 太平洋沿岸に大津波警報発令、全国で避難指示493,105人、避難勧告1,192,645人 |

※1 参考:内閣府、消防庁、気象庁、県地域防災計画など ※2 掲載内容:県内(背景色が黄色)及び国内の主な災害等 ※3 掲載月日:災害が数日に及ぶものは災害発生期間中の何れかに掲載

3月

March
弥生

<融雪等に注意！>

- ①屋根からの落雪・落氷に注意し、軒下には近づかないようにしましょう
- ②雪どけによる河川の増水に注意し、川に近づかないようにしましょう
- ③雪で側溝や水路が隠れている場合があるので注意しましょう

| 日/SUN | 月/MON | 火/TUE | 水/WED | 木/THU | 金/FRI | 土/SAT |
|---|---|---|---|--|---|--|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| 1951年(昭和26)雪崩 中川村永野(現上山市)で雪崩、死者・不明者2人、負傷者3人 1974年(昭和49)鳥海山噴火 153年ぶりに鳥海山噴火 | | 1933年(昭和8)昭和三陸地震津波(M8.1) 大きな揺れと津波が発生し、三陸沿岸を中心に死者・不明者3,064人、流失家屋4,034戸、倒壊1,817戸、県内は損壊家屋7戸 | 1806年(文化3)文化の大火 丙寅の大火とも呼ばれる。江戸530町焼失、死者1,200人(※現在の暦で4月22日) 2021年(令和3)糸魚川市地滑り 融雪に伴い地すべり、14世帯が一時避難、全壊家屋3戸 | 1940年(昭和15)米坂線雪崩 小国町の米坂線小国、玉川口間で雪崩のため列車転覆、死傷者多数 1966年(昭和41)土砂崩れ 西川町で旅館埋没、死者7人 | | 1927年(昭和2)北丹後地震(M7.3) 被害は京都府丹後半島の頸部が最も激しく、死者2,925人、全壊家屋12,584戸 【消防記念日】 |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| | | | 2011年(平成23)東北地方太平洋沖地震(M9.0)【東日本大震災】 岩手、宮城、福島3県を中心に、津波等による甚大な被害。戦後の自然災害としては最悪の、死者19,765人、行方不明2,553人(余震含む:2023年3月現在) | | | |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 2022年(令和4)福島県沖を震源とする地震(M7.4) 福島県・宮城県を中心に死者3人、負傷者245人、全壊家屋111戸の被害、村山、置賜等で震度5弱を記録(県災害対策本部設置) | 2022年(令和4)福島県沖を震源とする地震(M7.4) 福島県・宮城県を中心に死者3人、負傷者245人、全壊家屋111戸の被害、村山、置賜等で震度5弱を記録(県災害対策本部設置) | 1995年(平成7)山形市地すべり 山形市滝の平地区で発生、22世帯が一時避難、一部破損家屋4戸、断水37戸 | | | 春分の日 2005年(平成17)福岡県西方沖の地震(M7.0) 福岡県福岡市を中心に被害が大きく、死者1人、負傷者1,087人、全壊家屋133戸、半壊244戸 | 1934年(昭和9)函館大火 函館市街の1/3を焼失、死者2,166人、焼失家屋24,186戸 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| | 2001年(平成13)芸予地震(M6.7) 広島県などで死者2人、負傷者288人 2025年(令和7)愛媛県今治市林野火災 約481.6ha焼失、人的被害4名、住家被害5棟 2025年(令和7)岡山県岡山市林野火災 林野被害は、約486ha焼失 | | 2007年(平成19)能登半島地震(M6.9) 石川県能登・七尾市・輪島市・穴水町等で被害が甚大、死者1人、負傷者359人、全壊家屋638戸、半壊1,563戸、一部破損13,556戸 | 1801年(享和元)鳥海山噴火 鳥海山が噴火、新山を形成、泥流発生・死者8人(1800～1804年、1801年に活発) | 1962年(昭和37)融雪 大江町土砂崩れ、堤防決壊、尾花沢市で土砂崩れ、負傷者1人 | |
| 29 | 30 | 31 | | | | |
| | 【30日】1979年(昭和54)強風 県内全域に強風が吹き、負傷者26人、全壊家屋4戸、半壊99戸、一部破損2,818戸 | 【31日】2000年(平成12)有珠山噴火 北海道の有珠山が噴火、熱泥流が洞爺湖温泉街まで流出、避難者16,002人 | | | | |

※1 参考:内閣府、消防庁、気象庁、県地域防災計画など ※2 掲載内容:県内(背景色が黄色)及び国内の主な災害等 ※3 掲載月日:災害が数日に及ぶものは災害発生期間中の何れかに掲載

4月

April
卯月

< 山火事予防！ >

- ① 枯れ草等のある火災が起こりやすい場所での、たき火はやめましょう
- ② たき火等で火気を使用した後は、完全に火を消しましょう
- ③ たばこは指定された場所で喫煙し、投げ捨てはやめましょう

| 日 / SUN | 月 / MON | 火 / TUE | 水 / WED | 木 / THU | 金 / FRI | 土 / SAT |
|---|--|--|--|---|---|---|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | | | 2021年(令和3)島根県松江市における大規模火災 負傷者4人、コテージを含む22棟全焼 | | 1962年(昭和37)融雪 4月上旬から置賜地方を中心に融雪による堤防決壊や土砂崩れなどが発生、4/8には土砂崩れにより死者1人 | 1961年(昭和36)融雪洪水 最上川が増水、村山・置賜で被害 2012年(平成24)急速に発達した低気圧庄内地方を中心に、県内各地で記録的な強風、死者1人、負傷者13人 |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 1891年(明治24)火災 北村山郡楯岡村(現村山市)より出火、家屋136戸、警察、税務署が焼失 | | | 1961年(昭和36)地すべり 新庄市鳥越地区で暖気と降雨で地盤がゆるみ、外塚、新庄炭鉱の専用道路や付近水田が埋没 | 1872年(明治5)大火 宮内(現南陽市)大火、300戸焼失 | | 2018年(平成30)大分県中津市の土砂災害 中津市耶馬溪町で住家の裏山が崩れ、死者6人、全壊4棟 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| | 1895年(明治28)火災 本沢村長谷堂(現山形市)より出火、73戸焼失 1960年(昭和35)融雪洪水 置賜地方で堤防決壊、土砂崩れ | 2016年(平成28)熊本地震(M6.5) [16日に本震(M7.3)が発生] 熊本県熊本地方で甚大な被害。一連の地震で、死者273人(関連死含)、負傷者2,809人、全壊住家8,667棟(H31.4.12現在) | | 2013年(平成25)戸沢村地すべり 融雪に伴い地すべり、6世帯18人に避難勧告(4/26)、戸沢村に災害救助法を適用(5/1) | 1952年(昭和27)鳥取大火 鳥取県鳥取市より出火、戦後最大の都市火災、死者2人、負傷者3,966人、焼失建物5,228棟 | |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 2022年(令和4)福岡県北九州市小倉北区大規模火災① 旦過地区において床面積1,924㎡を焼損する火災が発生(8月10日にも同地区にて火災が発生) | 2024年(令和6年)岩手県宮古市林野火災 岩手県宮古市で出火、林野被害は約180ha | | | | 1951年(昭和26)温海大火 温海温泉で出火、温泉街が全焼、焼失312世帯 | 2005年(平成17)JR福知山線列車脱線事故 兵庫県尼崎市でJR福知山線が脱線転覆、死者107人、負傷者549人 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | | |
| 1974年(昭和49)大蔵村赤松地区土砂崩れ 大蔵村赤松で死者17人、負傷者13人、全壊家屋20戸(県対策本部設置) | 1953年(昭和28)阿蘇山噴火 熊本県の阿蘇山が噴火、死者5人、負傷者91人 | 1899年(明治32)大火 山形市六日町、百姓町より出火、家屋438戸、寺院2、小学校1を焼失 2024年(令和6年)高畠町林野火災 高畠町大字安久津地内で出火、野被害39ヘクタール、2名負傷 | 昭和の日 | 1962年(昭和37)宮城県北部地震(M6.5) 宮城県北部を中心に死者3人、全壊家屋340戸、半壊1,114戸 | | |

※1 参考:内閣府、消防庁、気象庁、県地域防災計画など ※2 掲載内容:県内(背景色が黄色)及び国内の主な災害等 ※3 掲載月日:災害が数日に及ぶものは災害発生期間中の何れかに掲載

5月

May
皐月

< 地震発生！..その時 >

- ①地震発生時は、まず落ち着いて身の安全を確保しましょう
- ②海岸沿いでは、津波に備え高台に避難しましょう
- ③隣近所で声を掛け合うなど、地域のみんなで助け合いましょう

| 日 / SUN | 月 / MON | 火 / TUE | 水 / WED | 木 / THU | 金 / FRI | 土 / SAT |
|--|---|---|---|---------|---|---|
| | | | | | 1 | 2 |
| | | | | | 1939年(昭和14)男鹿地震(M6.8) 秋田県の男鹿半島頸部で被害大、死者27人、全壊家屋479戸、半島西部が最大44cm隆起 | |
| 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 憲法記念日 1955年(昭和30)大火 秋田県大館市より出火、死者1人、負傷者20人、焼損345戸 | みどりの日 2024年(令和6年)南陽市林野火災 南陽市宮内地区内で出火、野被害122ヘクタール、1名負傷(中等症)、3棟全焼 | こどもの日 2023年(令和5)能登半島沖地震 石川県珠洲市で震度6強を観測、死者1人、負傷者48人、全壊家屋40戸、半壊家屋311戸 | 振替休日 2012年(平成24)竜巻 茨城県つくば市付近などで竜巻が発生、死者3人、負傷者59人、全壊家屋89棟、半壊家屋197棟 | | 1911年(明治44)山形市北大火 山形市七日町から出火、県庁・市役所・警察署・裁判所・学校・会社・銀行・神社仏閣など1,340戸焼失 | |
| 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 1976年(昭和51)朝日町古根ガス爆発事故 朝日町古根地区内のトンネル工事中にガス爆発事故が発生、死者9人、負傷者1人 | | 1898年(明治31)大火 西里村(現河北町)より出火、109戸、500余棟焼失 | 1972年(昭和47)千日デパート火災 大阪府南区の千日デパートで火災、死者118人、負傷者81人 2012(平成24)大蔵村肘折地区土砂災害 大蔵村肘折地区で斜面崩壊が発生し、銅山川が一時河道埋塞、地区住民59人が避難 | | | 1968年(昭和43)十勝沖地震(M7.9) 青森を中心に北海道南部・東北で被害、死者52人、負傷者330人、全壊家屋673戸、半壊3,004戸、県内は停電1,800戸 |
| 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 2015年(平成27)川崎市簡易宿泊所火災 死者10名、負傷者18名 | 2018年(平成30)県内大雨 真室川町などで大雨、1町1村で避難勧告発令。鶴岡市温海で住家に土砂流入。秋田県では記録的な大雨となり住家の浸水多数。 | 1893年(明治26)吾妻山噴火 福島県側の吾妻山で噴火、6/7に火口付近調査中の2人が死亡 1919年(大正8)米沢市大火 舘山口町から出火、1385戸焼失 | | | 1917年(大正6)米沢市大火 米沢市で火災、死者10人、家屋2,139戸延焼 | 1925年(大正14)北但馬地震(M6.8) 兵庫県で死者425人、負傷者806人 1960年(昭和35)チリ地震津波 南米チリ沖地震に伴う津波が各地に襲来、北海道南岸、三陸沿岸、志摩半島付近で被害大、死者・不明者142人、全壊家屋1,500余戸、半壊2千余戸 |
| 24 31 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
| 【24日】1926年(大正15)十勝岳噴火 北海道の十勝岳で噴火、火口丘が崩壊、泥流が発生し周囲の雪を溶かし2カ村埋没、死者144人、不明者21人、負傷者200人 | | 1894年(明治27)山形市南大火 山形市蛸燭町を火元に出火、家屋1200戸以上焼失 1983年(昭和58)日本海中部地震(M7.7) 秋田を中心に被害、日本海側で津波発生、死者104人、負傷者163人、全壊家屋934戸、県内では一部破損1戸、文教施設23件等 2003年(平成15)宮城県沖の地震(M7.1) 全体で負傷者174人、県内は負傷者10人 | | | 1961年(昭和36)三陸大火 岩手県新里村から出火、死者5人、負傷者97人、焼損1,062戸 2015年(平成27)口永良部島(新岳)噴火 9時59分頃、爆発的噴火発生。島内全住民及び滞在者137名に避難指示発令 2025年(令和7)尾花沢市において発生した火災 尾花沢市で発生した住宅火災。焼損棟数16棟 | |

※1 参考:内閣府、消防庁、気象庁、県地域防災計画など ※2 掲載内容:県内(背景色が黄色)及び国内の主な災害等 ※3 掲載月日:災害が数日に及ぶものは災害発生期間中の何れかに掲載

6月

June
水無月

<水害・土砂災害への備え！..その1>

- ①ハザードマップなどで地域の災害リスクを確認しましょう
- ②避難情報が発令されたら、速やかに安全な場所に避難しましょう
- ③食料などを多めに買い、使ったら買い足すようにしましょう

| 日 / SUN | 月 / MON | 火 / TUE | 水 / WED | 木 / THU | 金 / FRI | 土 / SAT |
|--|---|---|---|---|---|--|
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| | 2004年(平成16)航空機事故 山形空港にヘリコプターが墜落、死者1人、重傷者1人 | 2023年(令和5)梅雨前線及び台風2号 梅雨前線に加え台風も重なり、関東から九州地方までの広範囲で大雨となった。全国で死者6人、行方不明者2人、負傷者49人、住家被害10,276棟 | 1991年(平成3)雲仙普賢岳大火砕流 長崎県の雲仙普賢岳で大規模な火砕流が発生、消防団・報道関係者など死者41人、不明者3人、負傷者11人、被害家屋2,593戸(噴火観測は2月) | 1804年(文化元)象潟地震(M7.0) 秋田、庄内で被害大、5月より付近で鳴動、死者500人以上、倒壊家屋5千以上で津波も発生(※現在の暦で7月10日) | | |
| 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |
| | 1989年(平成元)梅雨前線(大雨) 6月上旬～7月下旬まで西日本から東日本を中心に大雨、死者16人、負傷者3人 | | 2015年(平成27)梅雨前線等 梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込み、九州地方を中心に大気の状態が非常に不安定となった。約15万世帯・38万5千人に避難勧告等発令 | 2010年(平成22)梅雨期における大雨 6月11日から7月19日まで、全国的に断続的大雨となり、岐阜県や広島県を中心に死者16人、行方不明者5人、県内は床上浸水9戸、床下浸水47戸 | 1978年(昭和53)宮城県沖地震(M7.4) 宮城で被害大、全体で死者28人、負傷者1,325人、全壊家屋1,183戸、半壊5,574戸、県内は負傷者1人、全壊1戸、停電19万戸 1990年(平成2)長井市幸町の爆発火災 丸三商会で爆発火災、負傷者23人 | |
| 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 |
| 2008年(平成20)岩手・宮城内陸地震(M7.2) 岩手宮城の県境を中心に被害大、全国で死者13人、行方不明者10人、県人が県外で3人死亡、2人行方不明、県内では重傷者1人 | 1896年(明治29)明治三陸地震(M8.5) 津波が北海道から三陸沿岸にかけて襲来し、死者約2万2千人、流出・全半壊家屋1万戸以上の甚大な被害 | 1964年(昭和39)新潟地震(M7.5) 酒田・新庄等で震度5、県内は死者9人、負傷者91人、全壊家屋486戸、半壊1,189戸。大規模な液状化現象や石油コンビナート火災が発生(県災害対策本部設置) | | 2018年(平成30)大阪府北部の地震 大阪府で震度6弱、死者6人。住家全・半壊504棟、一部損壊61,266棟(R1.8.20時点) 2019年(令和元)山形県沖を震源とする地震 県内で地震観測史上初の震度6弱を鶴岡市で記録。負傷者28人、半壊4棟。(R2.9.30現在)(県対策本部) | | 1949年(昭和24)デラ台風 梅雨前線が活発化、全国で水害、愛媛県で漁船多数遭難、客船「青葉丸」が沈没、死者252人、不明者216人、全壊家屋1,410戸 |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| 2006年(平成18)梅雨前線 梅雨前線の活動が活発化、西日本を中心に大雨、死者30人、不明者2人、全壊家屋300戸 | 【22日】1952年(昭和27)ダイナ台風 静岡県を中心に関東以西の各地で被害、死者65人、不明者70人、負傷者28人 | 1953年(昭和28)梅雨前線 九州北部に大雨、死者758人、不明者265人、負傷者2,720人、全・半壊・流失家屋35,655戸 | 1955年(昭和30)大雨 島海・月山・朝日山系が大雨となり庄内で河川増水、死者3人、不明者2人、負傷者4人、全壊・流失家屋48戸、床上浸水1,472戸 1961年(昭和36)梅雨前線 死者・不明者357人、負傷者1,320人、全壊・流失家屋1,758戸、県内は負傷者2人 | | 1833年(天保4)最上川大洪水 最上川が大洪水となり流失家屋・死者多数、農作物壊滅 1990年(平成2)梅雨前線 7月下旬までに九州・東北地方を中心に土砂崩れ・浸水等の被害、死者32人、負傷者109人、全壊家屋219戸、県内は特に6/26～27にかけて床下浸水などの被害 | 2000年(平成12)三宅島噴火 前日より群発地震が発生、27日に海底噴火が確認、約2,500年ぶりと言われる雄山山頂陥没による噴火が7/8に発生、火山性ガスの放出により9/2に島外避難指示発令 2022年(令和4)県内大雨 県内の広範囲に大雨警報発表。6市町に避難指示等発令、7市町において避難所を開設。 |
| 28 | 29 | 30 | | | | |
| 1948年(昭和23)福井地震(M7.1) 被害は福井平野とその付近、死者3,769人、倒壊家屋36,184戸、半壊11,816戸、焼失3,851戸 1978年(昭和53)山辺町根際ガス爆発事故 トンネル工事中にメタンガスが爆発、死者9人、負傷者2人 | 2023年(令和5)梅雨期における大雨 6月29日から7月中旬にかけ、全国的に断続的大雨となり、九州地方を中心に死者13人、行方不明者1人、負傷者16人、住家被害8,020戸、福岡県及び大分県に大雨特別警報が発表された。 | | | | | |

※1 参考:内閣府、消防庁、気象庁、県地域防災計画など ※2 掲載内容:県内(背景色が黄色)及び国内の主な災害等 ※3 掲載月日:災害が数日に及ぶものは災害発生期間中の何れかに掲載

<水害・土砂災害への備え！・・その2>

①テレビ・ラジオなどで最新の気象情報を確認しましょう

②大雨や洪水警報・土砂災害警戒情報などが発表されたら避難準備をしましょう

③広報車や町内会・自主防災組織から伝えられる情報に注意しましょう

| 日 / SUN | 月 / MON | 火 / TUE | 水 / WED | 木 / THU | 金 / FRI | 土 / SAT |
|---|--|---|--|---|--|---|
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 |
| | | | 2021年(令和3)7月1日からの大雨 東海地方から関東東地方南部を中心に記録的な大雨。3日には、熱海市で土石流が発生し、死者・不明者26人、全壊家屋53戸、半壊11戸など | | 2012年(平成24)大分県・福岡県大雨 死者・不明者2人、負傷者3人。大分県と福岡県の計3市に災害救助法適用 | |
| 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 2017年(平成29)7月九州北部豪雨 梅雨前線や台風第3号の影響により、局地的に猛烈な雨が降り、島根県、福岡県、大分県に特別警報が発表。死者・行方不明者44人、全壊家屋338棟(H30.10.31時点) | 2018年(平成30)7月豪雨【西日本豪雨】 西日本を中心に全国的に広い範囲で記録的な大雨。1府10県に大雨特別警報。各地で河川の氾濫、浸水害等が発生し、死者263名、不明者8名、全・半壊18,129棟、床上・床下浸水28,619棟(R1.8.20時点) | | | 2014年(平成26)県内大雨 7月9日からの大雨により置賜地方を中心に大きな被害が発生、家屋600棟以上で浸水被害、南阳市に災害救助法適用(県災害対策本部設置) | | 2011年(平成23)落雷 山辺町で落雷により死者1人 2012年(平成24)7月九州北部豪雨 九州北部地方で断続的に雷を伴って非常に激しい雨、死者・不明者32人 2021年(令和3)県内大雨 新庄市27世帯84人に避難指示 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 1993年(平成5)北海道南西沖地震(M7.8) 津波で奥原島の被害甚大、死者202人、不明者28人、負傷者323人、全壊家屋509戸等、県内は飛島で住民避難 | 2004年(平成16)7月新潟・福島豪雨 新潟県で堤防が決壊し死者16人、全壊家屋70戸、半壊5,354戸など 2006年(平成18)羽越本線土砂崩れ 鶴岡市小岩川のJR羽越本線沿線で土砂崩れ、約1ヶ月間当該区間は運休 | 1888年(明治21)磐梯山噴火 福島県の小磐梯山が噴火し山体崩落、死者461人(477人とも) 1971年(昭和46)県北・中部大雨 前線の影響により大雨、県北中部を中心に被害大、死者4人、負傷者6人 2023年(令和5)秋田県大雨 秋田県を中心に東北各地で大雨となり、秋田県では15の市町村に災害救助法を適用(死者1名、住家被害7,000棟弱)、県内では酒田市に避難指示が発令 | 2007年(平成19)新潟県中越沖地震(M6.8) 新潟県柏崎市・刈羽村で被害甚大、死者15人、負傷者2,345人、全・半壊家屋6,746戸、柏崎刈羽原子力発電所3号機で火災 2015年(平成27)台風第11号 近畿地方で24時間の積算雨量が観測記録を更新。死者2名 | 2004年(平成16)7月福井豪雨 福井県や岐阜県で被害大、各地で堤防決壊、多数の浸水害が発生、死者4人、不明者1人、負傷者19人、全壊家屋57戸、半壊142戸 | 2013年(平成25)県内大雨 18日から27日の集中豪雨により大きな被害が発生、行方不明者1名、負傷者3名、家屋全壊3棟、半壊8棟(県災害対策本部設置) | 1944年(昭和19)最上・庄内大雨 最上北部を中心に庄内北部にかけ大雨、死者7人、負傷者55人、全壊・流失家屋94戸、半壊106戸、床上浸水3,032戸 2006年(平成18)7月豪雨 15日から24日にかけて、長野県、鹿児島県を中心に豪雨、全国で死者・不明者30人、負傷者46人、家屋全壊275戸等 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 県内は山岳地帯で豪雨となり各地で河川氾濫し死者1人、負傷者2人、全壊家屋6戸、半壊41戸、床上浸水1,205戸 | 海の日 1958年(昭和33)台風第11号 県内は山岳地帯で豪雨となり各地で河川氾濫し死者1人、負傷者2人、全壊家屋6戸、半壊41戸、床上浸水1,205戸 | 2009年(平成21)7月中国・九州北部豪雨 山口県と九州北部を中心に大雨となり、死者31人、負傷者55人、全壊家屋48戸(この日、山口県防府市の特別養護老人ホームに土石流が流入し入居者7人死亡) | 1959年(昭和34)県南・中部大雨 鳥海・月山・朝日山系で大雨、朝日山系の河川が増水、死者3人、負傷者2人等 2017年(平成29)秋田県大雨 前線の活動が活発となり、秋田県では複数の地域で2日間の降水量が300ミリ超え。大仙市に災害救助法を適用 | 1982年(昭和57)7月豪雨 梅雨前線の活発化、台風の影響も加わり長崎県を中心に記録的な大雨、死者・不明者557人、負傷者1,056人、全壊・流失家屋2,977戸、半壊10,205戸 | 2008年(平成20)岩手県沿岸北部を震源とする地震 東北太平洋沿岸で被害多数、死者1人、負傷者211人、県内では重傷者2人 | 1933年(昭和8)国内最高気温記録 山形市で40.8℃の国内最高気温(当時)を記録。(2021年12月現在、国内歴代8位。現在の最高記録は2018年7月23日に埼玉県熊谷市、2020年8月17日に静岡県浜松市で記録された41.1℃。) 2024年(令和6)7月25日からの大雨 7月25日からの集中豪雨により県内16市町村に災害救助法を適用。県内6市町村に大雨特別警報を発表。死者3名、全・半壊543棟、床上・床下浸水1207棟(県災害対策本部設置) |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | |
| 2003年(平成15)宮城県北部の地震(M6.4) 震度6以上の地震が一日に3回発生、宮城県で被害大きく負傷者677人、全壊家屋1,276戸、半壊3,809戸、県内は負傷者2人 | 2020年(令和2)7月豪雨 7月27日から28日にかけての降雨により県内31市町村に災害救助法を適用。最上川では4つの地点で過去最高水位を記録。全・半壊63棟、床上・床下浸水699棟 | 2011年(平成23)7月新潟・福島豪雨 新潟県と福島県の記録的な大雨で、死者・行方不明者6人、負傷者13人、家屋全壊73戸、半壊998戸 2013(平成25)鳥根・山口豪雨 記録的な大雨、死者・行方不明者4人、負傷者11人、家屋全壊49棟、半壊72棟 | | 2020年(令和2)福島県郡山市で発生した爆発事故 福島県郡山市内にある飲食店で爆発事故が発生。爆発した原因は調査中。人的被害：死者1名、重症2名、軽症17名、建物被害：全壊1棟、その他複数被害 2025年カムチャッカ半島付近の地震に伴う津波による被害 太平洋沿岸に津波警報 死者1名 | 1974年(昭和49)県北部大雨 集中豪雨により新庄市等で大きな被害、死者2人、負傷者5人、全壊家屋6戸、半壊54戸(県災害対策本部設置) | |

※1 参考:内閣府、消防庁、気象庁、県地域防災計画など ※2 掲載内容:県内(背景色が黄色)及び国内の主な災害等 ※3 掲載月日:災害が数日に及ぶものは災害発生期間中の何れかに掲載

8月

August
葉月

<川遊びに注意！>
①川には絶対に一人で行かないようにしましょう
②天気予報などをよく見て、前の日・その日の天気をチェックしましょう
③ダムの放流や上流の天気により、急に増水する場合があるので注意しましょう

| 日 / SUN | 月 / MON | 火 / TUE | 水 / WED | 木 / THU | 金 / FRI | 土 / SAT |
|---|---|--|--|---|--|---|
| | | | | | | 1 |
| | | | | | | 1982年(昭和57)台風第10号 四国地方東部、中国地方東部から東北地方にかけての広い範囲で大雨・暴風となり死者・不明者95人、県内は負傷者12人 2023年(令和5)台風第6号 沖縄県を中心に九州地方で大雨。停電の影響に伴い、沖縄県ではほぼ全域(34市町村)に災害救助法が適用された。 |
| 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| | 1950年(昭和25)奥羽山系大雨 蔵王・面白山系を中心に大雨。死者2人、全・半壊家屋7戸、流失3戸、仙山線の面白山トンネルが崩落 2022年(令和4)8月3日からの大雨 8月3日からの降雨により県内10市町村に災害救助法を適用。県内7市町に大雨特別警報を発表。行方不明者1名、全・半壊56棟、床上・床下浸水696棟(県災害対策本部設置) | | 1976年(昭和51)県内大雨 県内一円で大雨、県内43市町村で被害 2018年(平成30年)最上・庄内大雨 戸沢村など1市1町1村に記録的短時間大雨情報発表、県内で最大9,323人に避難指示、75,280人に避難勧告発令。住家半壊8棟、床上浸水24棟、床下浸水486棟など | 1975年(昭和50)県北部大雨 真室川で堤防決壊、死者5人、負傷者28人、全壊家屋48戸(県災害対策本部設置) | | 1969年(昭和44)県北・中部大雨 県中・北部で被害大、死者2人、負傷者8人、全壊・流失家屋13戸、床上浸水1,074戸(県災害対策本部設置) 2021年(令和3)台風第9号及び第10号 8月8日から8月10日にかけて、台風9号、10号及び前線の影響により全国的に大雨。死者2人、家屋全壊10棟、半壊57棟など |
| 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 2009年(平成21)台風第9号 九州地方から東北地方にかけて大雨、死者25人、行方不明者2人、全壊家屋181戸 2013年(平成25)秋田・岩手大雨 大気の状態が非常に不安定となり、秋田県・岩手県を中心に大雨、死者8人、負傷者12人、家屋全壊12棟、半壊118棟 | 1955年(平成7)庄内大雨 前線通過に伴い、庄内地方に雷を伴い大雨、半壊家屋9戸、493人避難 2022年(令和4)福岡県北九州市小倉北区大規模火災② 旦過地区において床面積3,300㎡を焼損する火災が発生(同年4月19日にも同地区にて火災が発生) | 山の日 1996年(平成8)秋田県内陸南部の地震(M6.1) 地震は14日まで続き、新庄で震度4を記録、県内で負傷者12人 2021年(令和3)8月11日からの大雨 西日本を中心に広い範囲で大雨。死者13人、家屋全壊43戸、半壊1,315戸など | 1985年(昭和60)日航ジャンボ機墜落事故 群馬県上野村の御巢鷹山に日本航空ジャンボ機が墜落、乗員乗客524人のうち520人が死亡 2012(平成24)前線による大雨 近畿地方中部を中心に大雨、大阪府と京都府で死者・不明者3人 | 1953年(昭和28)最上・庄内大雨 前線停滞により大雨となり、不明者2人、流失・破損家屋20戸、浸水1,625戸 2012(平成24)前線による大雨 近畿地方中部を中心に大雨、大阪府と京都府で死者・不明者3人 | 1959年(昭和34)台風第7号 暴風雨により全国の死傷者235人、県内は負傷者3人、全壊家屋2戸 2008年(平成20)庄内・最上大雨 庄内で住家浸水73棟、高速道路で土砂崩れ発生 2023年(令和5)台風第7号 近畿・中国地方を中心に大雨。鳥取県では、大雨特別警報が発表された。 | 2014年(平成26)8月豪雨 7月30日から8月26日にかけて、台風11号、12号及び前線の影響により近畿、北陸、東海地方を中心に大雨、死者8人、家屋全壊35棟、半壊129棟 |
| 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 |
| 2005年(平成17)宮城県沖の地震(M7.2) 仙台市内のプールの吊り天井落下被害等が発生、重傷者12人、軽傷者88人、県内被害は負傷者1人、一部亀裂家屋等7戸 | 2011年(平成23)庄内大雨 庄内で大雨、自主避難124人、床上浸水21棟、床下浸水123棟、土砂崩れ発生等 2023年(令和5)落雷 川西町で落雷により死者1人 | | 1962年(昭和37)蔵王山付近地震(M4.5) 震央付近で地鳴り、がけ崩れ発生 2004年(平成16)台風第15号 四国地方、九州地方を中心に大雨。県内では庄内地方を中心に暴風、死者1人、負傷者2人、農林被害甚大 | 1972年(昭和47)山形県北部の地震(M5.3) 酒田・新庄で震度3を記録、県内で停電6千戸 2014年(平成26)広島県土砂災害 19日夜からの猛烈な雨で、広島県で土砂災害が発生、死者74人、家屋全壊174棟 | | 2006年(平成18)村山市富並川増水 栗山周辺の局地的な豪雨に伴い富並川が増水、児童2人が死亡 2007年(平成19)酒田市集中豪雨 酒田市で集中豪雨、住家床下浸水195戸 2016年(平成28)台風第9号 県内各地で強い雨。床上浸水1棟、床下浸水34棟。3町村で避難勧告発令 |
| 23 30 | 24 31 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 23日 2015年(平成27)台風第15号 三重県で一日の雨量が500mmを超える等の大雨。死者1名、重傷者16名、住家全壊3棟、半壊98棟 30日 1694年(元禄7)蔵王山噴火 河川が毒水化し、川魚が死んだとのこと。 30日 2016年(平成28)台風第10号 観測史上初めて東北太平洋側から上陸。北海道・岩手県で死者26人、行方不明者3人 | 24日 2017年(平成29)県内大雨 最上、庄内地域を中心に県内に強い雨。酒田市で133世帯、387人に避難勧告 31日 2018年(平成30年)最上・庄内大雨 30日から大雨となり、同月5日からの大雨の被災地で再び被害が発生。鮭川村をはじめとする最上地域1市3町3村に災害救助法適用。最大1,253人に避難指示、28,764人に避難勧告発令。住家の床上、床下浸水170棟(R1.6月現在) | | 1967年(昭和42)山形・新潟集中豪雨 新潟と山形で大雨、県内の被害は死者8人、負傷者137人、流失家屋192戸、半壊2,011戸、床上浸水4,130戸、床下浸水10,149戸(県災害対策本部設置) | 2019年(令和元)九州北部地方大雨 8月27日から九州北部地方を中心に猛烈な雨が降り、佐賀県、福岡県、長崎県に大雨特別警報、佐賀県10市10町に災害救助法適用。死者4名、全・半壊972棟、床上、床下浸水5,643棟 | | |

【火山防災の日】

※1 参考:内閣府、消防庁、気象庁、県地域防災計画など ※2 掲載内容:県内(背景色が黄色)及び国内の主な災害等 ※3 掲載月日:災害が数日に及ぶものは災害発生期間中の何れかに掲載

9月

山形県防災月間
September
長月

<水害・土砂災害への備え！・・その3>

- ①不安を感じたり、避難に時間を要する場合は、早めに自主避難しましょう
- ②お年寄りや体の不自由な人の避難は、隣近所の助け合いで行いましょう
- ③避難するときは、落ち着いて行動し、側溝や水路に落ちないように注意しましょう

| 日 / SUN | 月 / MON | 火 / TUE | 水 / WED | 木 / THU | 金 / FRI | 土 / SAT |
|---|---|---|--|---|--|--|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | | 1923年(大正12)関東大震災(M7.9) 明治以降の自然災害としては最悪の死者・不明者10万5千人、全・半壊家屋21万1千余戸等 【防災の日】 | | 2011年(平成23)台風第12号 紀伊半島における記録的な大雨で、死者78人、行方不明者16人、負傷者109人、家屋全壊373戸、半壊2,924戸 2013年(平成25)埼玉県等の突風 埼玉県から千葉県、茨城県にかけて竜巻が発生。負傷者67名、住家全半壊51棟等 | 2004年(平成16)台風第18号 全国各地で猛烈な風、建物の損壊が各地で発生、転倒や飛散物落下により多数負傷、死者43人、不明者3人、負傷者1,399人、全壊家屋144戸、半壊1,506戸、県内は一部破損家屋6戸、農作物の被害大 | 2007年(平成19)台風第9号 全国的に大雨となり、死者1人、不明者2人、負傷者90人、全壊家屋10戸、半壊27戸、県内は負傷者2人、一部破損家屋36戸、河川護岸欠損、農作物の被害多数 2021年(令和3)茅野市土石流 住家全壊4世帯、一部破損15世帯 |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 2018年(平成30)北海道胆振東部地震(M6.7) 胆振地方中東部の厚真町で震度7。火山灰質の山が広範囲で崩れ、死者43名、全・半壊2,129棟(R1.8.20時点)。火力発電所の稼働停止をきっかけに約295万戸の大規模停電(ブラックアウト)発生 | 1985年(昭和60)県内暴風雨 雷を伴う暴風雨により死者1人、負傷者5人、全壊家屋1戸 | 1976(昭和51)台風第17号 全国的に大雨となり、土砂災害や洪水が多発、死者161人、不明者10人、負傷者537人 2023年(令和5)台風第13号 東北部・関東地方の太平洋側沿岸部で記録的な大雨、死者3人、重軽傷者18人、全・半壊家屋1,797戸 | 1977年(昭和52)沖永良部台風 観測史上1位の最低気圧907.3hPaを記録 2015年(平成27)9月関東・東北豪雨 温帯低気圧や台風17号による大雨等で、全国で死者20名、住家全壊81棟、半壊7,090棟、床上浸水2,523棟等。県内では4市1町に避難勧告等 【救急の日】 | 1943年(昭和18)鳥取地震(M7.2) 死者1,083人、全壊家屋7,485戸、半壊6,158戸 2014年(平成26)北海道大雨 石狩、空知、胆振地方に大雨特別警報発表 | | |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| | 1947年(昭和22)カスリーン台風 利根川・荒川決壊、岩手県北上川が氾濫し一関市で被害大、死者1,077人、不明者853人、負傷者1,751人、全・半壊家屋9,298戸、県内は庄内北部と最上で被害大 1999年(平成11)新庄市ガス爆発事故 都市ガス会社で爆発事故、負傷者21名 | 1948年(昭和23)アイオン台風 東北地方の太平洋側で大雨、岩手県一関 | 1961年(昭和36)第2室戸台風 高知県の室戸岬で最大瞬間風速84.5m/s。 | 1945年(昭和20)枕崎台風 死者2,473人、行方不明者1,283人、負傷者 2007年(平成19)秋田・岩手大雨 2017年(平成29)台風第18号 南西諸島や西日本で、降り始めからの雨量 | 1958年(昭和33)台風第21号 奥羽山系南部・吾妻山に大雨、死者1人、負 2022年(令和4)台風第14号 九州を中心に西日本で記録的な大雨や暴 | 1990年(平成2)台風第19号 九州から関東の太平洋側で大雨による |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 2011(平成23)台風第15号 全国的に大雨となり、死者18人、行方不明者1人、負傷者337人、家屋全壊33戸、半壊1,577戸、県内では家屋一部損壊1戸、床上浸水2戸、床下浸水5戸 2024年(令和6)令和6年9月20日からの大雨 石川県の輪島市、珠洲市、能登町に大雨特別警報が発表され、石川県内で死者15名、負傷者47名、住家被害2,292棟 | 敬老の日 | 国民の休日 1968年(昭和43)第3宮古島台風 沖縄県宮古島では暴風により住家や農作物に大きな被害、死者11人、負傷者80人、損壊家屋5,715戸、浸水15,322戸 | 秋分の日 1966年(昭和41)台風24・26号 静岡県等で被害、死者238人 2022年(令和4)台風第15号 東日本の太平洋側を中心に大雨、静岡県では記録的短時間大雨情報を多数発表、死者3人、全・半壊家屋1,807戸 | 1954年(昭和29)洞爺丸台風 洞爺丸を始め、5隻の青函連絡船が暴風と高波で遭難、洞爺丸の乗員乗客1,139人が死亡、北海道岩内町では3,300戸が焼失する大火が発生、県内は死者1人、負傷者5人、全壊家屋10戸 | 1991年(平成3)りんご台風(19号) 全国で暴風による死傷者62人、青森県などでは収穫直前のリンゴの落果被害が甚大、県内は死者1人、負傷者6人、半壊家屋8戸、一部破損367戸、停電3万3千戸 | 1958年(昭和33)狩野川台風 東海・関東地方で大雨、伊豆半島の狩野川が氾濫、死者888人、不明者381人、負傷者1,138人、県内は負傷者1人、床上浸水696戸 2003年(平成15)十勝沖地震(M8.0) 津波発生、苫小牧で石油タンク火災発生 |
| 27 | 28 | 29 | 30 | | | |
| 1959年(昭和34)伊勢湾台風 超大型台風で死者4,697人、不明者401人、負傷者38,921人、県内は負傷者1人、全壊家屋170戸、半壊483戸、損壊5,368戸 2014年(平成26)御嶽山噴火 長野・岐阜県境の御嶽山が噴火。死者58人、行方不明者5人。戦後最悪の火山災害 | 1902年(明治35)県内暴風 “300年来の暴風雨”といわれ、村山地方を中心に死者75人、負傷者360人、全壊家屋5,127戸、倒木多い | | 1999年(平成11)東海村JCO臨界事故 茨城県東海村の民間ウラン加工施設で国内初の臨界事故が発生、現場作業員ら4人が被ばく(死者1人) | | | |

※1 参考:内閣府、消防庁、気象庁、県地域防災計画など ※2 掲載内容:県内(背景色が黄色)及び国内の主な災害等 ※3 掲載月日:災害が数日に及ぶものは災害発生期間中の何れかに掲載

10月

October
神無月

<地震対策！>

①食料などを多めに買い、使ったら買い足すようにしましょう

②家具類の落下・転倒防止をしておきましょう

③家族で災害時の避難場所や連絡方法等を話し合いましょう

| 日/SUN | 月/MON | 火/TUE | 水/WED | 木/THU | 金/FRI | 土/SAT |
|---|---|--|--|---|---|--|
| | | | | 1 | 2 | 3 |
| | | | | 1955年(昭和30)新潟大火 新潟県新潟市の繁華街から出火。前日より火災警報が発令されていたが、折からの強風にあおられ家屋1,864戸が焼失 | 1855年(安政2)江戸地震(M6.9) 下町で特に被害が大きく、地震後約30ヶ所から出火、死者7,000余人、倒壊・焼失家屋14,000戸(※現在の暦で11月11日) | 1983年(昭和58)三宅島噴火 溶岩流流出、噴火発生後2時間で島最大の集落を埋没、全壊家屋340戸 |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| | 1967年(昭和42)航空機事故 村山市富並に日本航空の訓練機が墜落、死者4人 | 2000年(平成12)鳥取県西部地震(M7.3) 負傷者182人、全壊家屋430戸、半壊3,064戸 2014年(平成26)台風第18号 東日本太平洋側を中心に大雨、太平洋側の広い範囲で暴風。死者6人、行方不明者1人、負傷者72人、家屋全壊2棟、半壊4棟 | 2013年(平成25)台風第24号 鹿児島県を中心に被害が発生し、負傷者11人、家屋全壊65棟、半壊175棟、一部損壊758棟 | 2009年(平成21)台風第18号 全国的に大雨、暴風となり、死者5人、負傷者135人、全壊家屋4戸、半壊34戸、避難指示236人、避難勧告186,622人 | | 2020年(令和2)台風第14号 台風の接近に伴い、東京都島しょ部の三宅村や御蔵島村に大雨特別警報が発令され、同村に災害救助法が適用。降り始めからの雨量が、八丈島西見で707.5mm、三宅島坪田で599.0mmとなり、平年10月の1か月分の1.5倍を超える記録的大雨となった |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | スポーツの日 2019年(令和元)台風第19号 西日本から東日本の太平洋側を中心に非常に激しい雨が降り、13都県に大雨特別警報を発表。全国的に多数の人的被害、住家被害が発生。県内の主な被害は重症2名、軽傷1名、住家半壊7棟、床上浸水65棟、床下浸水99棟。(R2.10.13現在)(県対策本部設置) | 2014年(平成26)台風第19号 西日本を中心に大雨、暴風、死者3人、負傷者96人、家屋半壊6棟 | 1951年(昭和26)ルース台風 鹿児島県や山口県などで被害大、死者572人、不明者371人、負傷者2,644人、全壊家屋24,716戸、半壊47,948戸 1963年(昭和38)飛島大雨 酒田市飛島に集中豪雨があり死者1人、負傷者2人、埋没家屋1戸 | 2013年(平成25)台風第26号 東日本、北日本の太平洋側を中心に大雨となり、死者・行方不明者43人、負傷者130人、家屋全壊88棟、半壊77棟、一部損壊852棟 | 850年(嘉祥3)出羽地震(M7.0) 「山崩れ、地裂け、国府(現酒田市)の城柵が壊れ圧死多数、最上川の岸が崩壊」など「日本三代実録」に記載(※現在の暦で11月27日) | |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 2010年(平成22)奄美地方大雨 鹿児島県奄美大島地方で時間120ミリ超、降り始めからの降水量800ミリ超の大雨となり、死者3人、全壊10戸、半壊475戸 | | | 2016年(平成28)鳥取県中部の地震(M6.6) 倉吉市を中心に被害、負傷者32人、住家全壊18棟、住家半壊312棟、住家一部損壊15,095棟 | 1894年(明治27)庄内地震(M7.0) 被害は庄内平野に集中、死者726人、負傷者1,060人、全壊家屋3,858戸、半壊2,397戸、破損7,863戸、焼失2,148戸 2017年(平成29)台風第21号 西日本、東日本、東北地方の広い範囲で大雨となり、死者8人、負傷者225名 | 2004年(平成16)新潟県中越地震(M6.8) 孤立する集落が多発、死者67人、負傷者4,805人、全壊家屋3,175戸、車中での避難生活者の死亡が相次ぐ、県内は村山など震度4を記録、断水11戸 | |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |
| | 1833年(天保4)羽前佐渡地震(M7.5) 庄内で特に被害大、死者42人、倒壊家屋475戸、津波も発生 | | 1891年(明治24)濃尾地震(M8.0) 岐阜県・愛知県を中心に被害、内陸地震としては日本最大級、死者7,273人、全壊家屋14万戸、半壊8万戸余 | 1976年(昭和51)酒田大火 映画館から出火した火災は折からの強風にあおられ延焼、被害は死者1人、負傷者1,003人、焼損棟数1,774棟、被害総額405億円(県対策本部設置) | | 2019年(令和元)沖縄県那覇市首里城跡火災 首里城正殿1階から出火。正殿、北殿、南殿など主要施設が全焼 |

※1 参考:内閣府、消防庁、気象庁、県地域防災計画など ※2 掲載内容:県内(背景色が黄色)及び国内の主な災害等 ※3 掲載月日:災害が数日に及ぶものは災害発生期間中の何れかに掲載

11月

November
霜月

< 住宅防火・・・3つの習慣！ >

- ①寝たばこは、絶対にやめましょう
- ②ストーブは、燃えやすいものから離れた場所で使用しましょう
- ③ガスコンロなどのそばから離れるときは、必ず火を消しましょう

| 日 / SUN | 月 / MON | 火 / TUE | 水 / WED | 木 / THU | 金 / FRI | 土 / SAT |
|--|---|-----------|--|---|---|--|
| 1 2023年(令和5)愛媛県大洲市林野火災 愛媛県大洲市戒川で出火、林野被害は約20ヘクタール、人的被害1名(軽傷) | 2 | 3 文化の日 | 4 1854年(安政元)安政東海地震(M8.4) 震源は南海トラフ、被害は関東から近畿に及び、津波が千葉から高知までの沿岸を襲う、倒壊・焼失家屋3万戸、死者2～3千人(※現在の暦では12月23日) | 5 1854年(安政元)安政南海地震(M8.4) 前日の東海地震から32時間後に発生し、巨大津波発生、被害は中部～九州、死者数千人、物語「稲むらの火」の逸話はこのときのもの(※現在の暦では12月24日) 【津波防災の日】 | 6 1972年(昭和47)北陸トンネル列車火災事 急行列車「きたぐに」が福井県の北陸トンネル内で火災、停電で脱出不可能となり死者30人、負傷者714人 | 7 2006年(平成18)佐呂間町竜巻 北海道佐呂間町で竜巻発生、死者9人、負傷者31人、全壊家屋7戸、半壊7戸 |
| 8 1963年(昭和38)列車事故(鶴見事故) 神奈川県東海道線鶴見駅近くで、列車の三重衝突事故が発生、死者161人、負傷者120人(競合脱線) | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 1986年(昭和61)伊豆大島噴火 三原山が噴火し全島民1万5千人・観光客2千人に島外避難命令、海産物等に被害 | 16 | 17 | 18 2025年(令和7)大分県大分市における火災 約48,900㎡焼失、人的被害死者1名、負傷者1名、焼損棟数187棟 | 19 | 20 1980年(昭和55)川治プリンスホテル火災 栃木県の川治温泉「川治プリンスホテル」から出火し、45人が焼死、22人が負傷 | 21 |
| 22 2014年(平成26)長野県北部の地震(M6.7) 長野市などで震度6弱を記録、家屋77棟が全壊、死者はなし | 23 勤労感謝の日 1703年(元禄16)元禄地震(M8.2) 関東で死者10,367人、家屋被害は29,000軒以上。 1707年(宝永4)富士山宝永大噴火 大量の火山灰により、山麓は数年間飢饉に陥つ 1973年(昭和48)県内長雨 | 24 | 25 1930年(昭和5)北伊豆地震(M7.3) 2～5月に伊東群発地震、前震があり余震も多発、死者272人、全壊家屋2,165戸 | 26 2012年(平成24)北海道暴風雪 最大約5万6千戸で停電が発生 | 27 | 28 |
| 29 1973年(昭和48)大洋デパート火災 熊本市の大洋デパートから出火、客と従業員104人が死亡 | 30 1990年(平成2)台風第28号 県全域で大雨、負傷者1人、全壊家屋15戸、一部破損25戸、停電1300戸など | | | | | |

※1 参考:内閣府、消防庁、気象庁、県地域防災計画など ※2 掲載内容:県内(背景色が黄色)及び国内の主な災害等 ※3 掲載月日:災害が数日に及ぶものは災害発生期間中の何れかに掲載

12月

December
師走

- <住宅防火・・・4つの対策！>
- ①逃げ遅れを防止するため、住宅用火災警報器を設置しましょう
 - ②寝具や衣類、カーテンなどは、防災品を使用しましょう
 - ③火災を小さいうちから消すため、住宅用消火器などを設置しましょう
 - ④お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくいましょう

| 日 / SUN | 月 / MON | 火 / TUE | 水 / WED | 木 / THU | 金 / FRI | 土 / SAT |
|---|--|--|---------|--|---|--|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| | | | | 1955年(昭和30)大火 鹿児島県名瀬市より出火、焼損1,361戸 | | 2014年(平成26)徳島豪雪 徳島県で大雪、孤立集落多数発生、3市町に災害救助法適用 |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| | 1944年(昭和19)東南海地震(M7.9) 地震や津波などにより、東海地方を中心に死者・不明者1,223人、全壊家屋17,599戸の被害 | | | | 1990年(平成2)茂原市竜巻 千葉県茂原市付近で竜巻が発生、死者1人、負傷者73人、全壊家屋82戸、半壊161戸 | |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 1957年(昭和32)県内暴風 低気圧による暴風により死者3人、負傷者32人、全壊家屋36戸、半壊64戸 | | 1914年(大正3)方城炭鉱爆発事故 日本史上最大の炭鉱事故、福岡県方城町の三菱方城炭鉱でガス爆発事故が発生、死者687人 | | 1950年(昭和25)庄内猛吹雪 庄内で猛吹雪、電話障害100件、電柱倒伏25本 | | |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| | 1946年(昭和21)南海地震(M8.0) 被害は中部以西の各地にわたり、死者1,330人、全壊家屋11,591戸、半壊23,487戸、津波が静岡から九州までの海岸に襲来 | 2016年(平成28)新潟県糸魚川市大規模火災 飲食店から出火した火災は強風にあおられ延焼。負傷者17人、焼損棟数147棟 | | 2022年～(令和4～5)豪雪 全国的に大雪、本県において、12月に対策本部が設置されたのは初めてとなった(県対策本部設置日) | 2005年(平成17)JR羽越本線列車事故 庄内町地内でJR羽越本線の特急「いなほ14号」が脱線転覆し死者5人、負傷者32人 | 2000年(平成12)雪崩 立川町(現庄内町)の立谷沢川上流で雪崩が発生、死者3人 |
| 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | |
| | 1994年(平成6)三陸はるか沖地震(M7.8) 青森県八戸を中心に被害、死者3人、負傷者788人、全・半壊家屋501戸 | | | 2022年(令和4)鶴岡市西目地内土砂崩れ 未明に発生、死者2名、軽傷2名、建物被害17棟(うち住家2棟全壊) | | |

※1 参考:内閣府、消防庁、気象庁、県地域防災計画など ※2 掲載内容:県内(背景色が黄色)及び国内の主な災害等 ※3 掲載月日:災害が数日に及ぶものは災害発生期間中の何れかに掲載